

第1回 評議員会開催

平成12年6月20日、東京都千代田区のKDD大手町ビルにおいて、NSネットの第1回評議員会を開催しました。

本評議員会では、各評議員の自己紹介の後、石井威望委員が評議員の互選により座長に選出されました。

その後、評議員会の運営、平成12年度の事業計画及びNSネットの活動全般について審議していただきました。



評議員会全景

大平評議員



石井座長

碧海評議員

鳴



鳴評議員

田中評議員

野中評議員

主なご意見は、以下のとおりです。

NSネットの活動は原子力産業界内部での活動に留まることなく、外部に対しても目標を明確にかかげ、先進的な活動をしていくことを期待する。ホームページで一般に公表する相互評価報告書については、評価対象施設の業務内容、相互評価の実施方法、改善提案内容等を具体的にわかりやすく記述すること。

相互評価の目標にレビュー自体の向上を入れ、進めていって欲しい。

これらにつきましては、早速今後の活動に反映していくこととします。

評議員会の議事内容につきましては、ホームページに掲載していますのでご覧ください。

NSネット評議員

(敬称略、五十音順)

碧海西癸 消費生活アドバイザー

座長 石井威望 東京大学名誉教授

大平健 聖路加国際病院精神科部長

鳴信彦 ジャーナリスト、TVコメンテーター

田中靖政 学習院大学教授

野中ともよ ジャーナリスト

村上陽一郎 国際基督教大学教授

相互評価(ピアレビュー)実施

第2回 原子燃料工業株式会社

第3回 日本ニュクリア・フュエル株式会社

第2回目の原子燃料工業(株)に対する相互評価には、関西電力(株)、石川島播磨重工業(株)、(財)電力中央研究所、北陸電力(株)、三井造船(株)、NSネット事務局から、第3回目の日本ニュクリア・フュエル(株)に対する相互評価には、中部電力(株)、四国電力(株)、住友原子力工業(株)、日本原子力研究所、日立造船(株)、NSネット事務局から各分野の専門家が参加し、レビューを実施しました。

評価は、組織・運営、緊急時対策、教育・訓練、運転・保守、放射線防護および重大事故防止の6分野について、業務の直接観察・調査、関係者との面接および文書調査を通じて実施しました。



現場調査の様子:日本ニュクリア・フュエル(株)



現場調査の様子:原子燃料工業(株)東海製造所

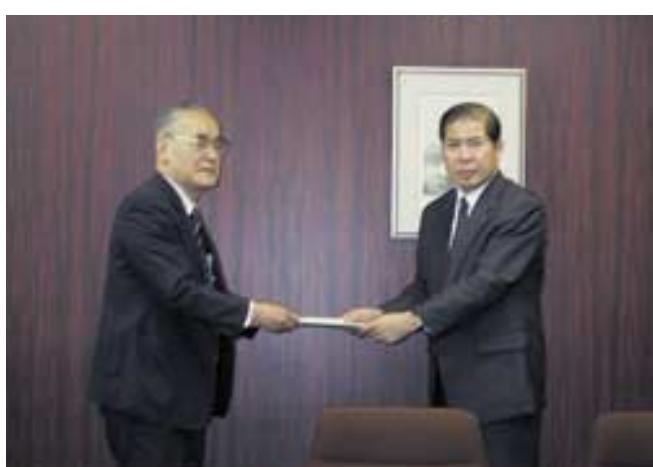


相互評価報告書の提出 原子燃料工業(株)菊池社長(現会長)

相互評価の結果、2社とも原子力安全の面で直ちに改善措置を施さなければならないような項目は見出されず、管理職層および従業員が一体となって原子力安全確保を継続・評価していくために真剣に取り組んでいる実態が確認されました。

この相互評価報告書については、後日、NSネットの牧野理事長より2社の社長に対し、直接、報告書が提出されました。

なお、本報告書はNSネットのホームページにて公表しておりますのでご覧下さい。



相互評価報告書の提出 日本ニュクリア・フュエル(株)待場社長

第4回 ニュークリア・デベロップメント株式会社

第4回の相互評価については、日本原子力発電(株)、核燃料サイクル開発機構、住友金属鉱山(株)、中国電力(株)、レーザー濃縮技術研究組合、NSネット事務局から各分野の専門家が参加し、レビューを実施しました。その結果についても、とりまとめを行った後、NSネットのホームページにて公表する予定です。



現場調査の様子:ニュークリア・デベロップメント(株)

平成12年度 相互評価(ピアレビュー)の実績および今後の予定

回	実施(予定)時期	会員名・事業所名	所 在 地	対象施設の分類
1	平成12年4月18日～21日	三菱原子燃料(株)	茨城県 那珂郡 東海村	燃料加工施設
2	平成12年5月23日～26日	原子燃料工業(株) 東海製造所	茨城県 那珂郡 東海村	同 上
3	平成12年6月 6日～ 9日	日本ニュクリア・フュエル(株)	神奈川県 横須賀市	同 上
4	平成12年7月11日～14日	ニュークリア・デベロップメント(株)	茨城県 那珂郡 東海村	核燃料物質使用施設
5	(平成12年9月)	日本核燃料開発(株)	茨城県 東茨城郡 大洗町	同 上
6	(平成12年10月)	東京電力(株) 福島第一原子力発電所	福島県 双葉郡 大熊町及び双葉町	原子力発電施設
7	(平成12年11月)	日本原子力発電(株) 東海第二発電所	茨城県 那珂郡 東海村	同 上
8	(平成12年12月)	九州電力(株) 玄海原子力発電所	佐賀県 東松浦郡 玄海町	同 上
9	(平成13年1月)	東北電力(株) 女川原子力発電所	宮城県 牡鹿郡 女川町及び牡鹿町	同 上
10	(平成13年2月)	四国電力(株) 伊方発電所	愛媛県 西宇和郡 伊方町	同 上
11	(平成13年3月)	北海道電力(株) 泊発電所	北海道 古宇郡 泊村	同 上

*実施時期は、都合により変更となる場合もあります。

NSネットホームページ

NSネットのホームページは、3月22日の開設以来、4ヶ月間で10,000件を超えるアクセスをいただいている。今後、相互評価や安全キャラバンなどのNSネットの活動については随時掲載し、内容を充実していきたいと思っております。

また、英語版ホームページも7月より開設しておりますので、ぜひ一度ご覧下さい。

URLは<http://www.nsnet.gr.jp>です。

安全キャラバン実施

第1回

安全講演会

平成12年7月6日と7日の2日間に亘って、日本原燃株式会社六ヶ所本部および原燃輸送株式会社六ヶ所輸送事業所において、第1回の安全キャラバンを実施しました。

安全キャラバンは、会員各事業所を訪問し、安全講演会や事業所の関係者と安全教育教材の相互紹介や意見交換などを行い、安全意識の徹底、安全文化の共有化を図ることを目的としております。

7月7日に六ヶ所村文化交流プラザ「スワニー」で開催した安全講演会では、板倉哲郎(元日本原子力発電(株)最高顧問)、吉澤由里子(東京電力(株)原子力研究所主任研究員)の両氏に、それぞれ「原子力安全の心構え」、「安全の秘訣とは何か」と題してご講演をいただき、日本原燃(株)猪股六ヶ所本部長、原燃輸送(株)三井六ヶ所輸送事業所長を始め、両社および関連企業の職員約250名が出席しました。

講演では、板倉哲郎氏より「原子力は潜在的に危険なもの、という認識をしっかりと持って仕事をすることが安全の基本である。」とのご指摘をいただき、また、吉澤由里子氏より、無事故企業における安全管理のポイントを具体例に基づいてわかりやすく説明いただきました。



NSネット 牧野 昇 理事長



板倉哲郎氏 元日本原子力発電(株)最高顧問



吉澤由里子氏 東京電力(株)原子力研究所主任研究員

最後にNSネットの牧野理事長も挨拶に立ち、原子力エネルギーの必要性を取り上げるとともに安全管理を第一に取り組むよう呼びかけました。講演後のアンケートでは、「安全のポイントをわかりやすく指摘した講演で大変参考になった」との声が多数寄せられました。

また、前日の6日には両事業所の安全管理責任者の方々と教育・研修などについて相互に紹介、意見交換を行いました。今後、今回のキャラバンで入手した安全に関する教材・情報などを、他の会員にも紹介していく予定です。

今後の予定

NSネットでは、今後も会員の事業所を毎月2、3カ所ずつ訪問し、安全キャラバン活動を行っていく予定です。また、9月には管理者セミナー、11月頃にはNSネットセミナーを開催する予定で準備を進めています。



NSネット(ニュークリアセイフティーネットワーク)

NSネット(ニュークリアセイフティーネットワーク)は、東海村のウラン加工施設における臨界事故を教訓として、原子力の安全文化の共有化・向上を図るために設立されたネットワーク組織です。

NSnet News No.3 2000年7月発行

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル437号室

TEL: 03-5220-2666 FAX: 03-5220-2665

インターネットでNSネットの詳しい活動内容をご紹介しています。

<http://www.nsnet.gr.jp>